

ギョウギョウ(三密)を避けて
楽しさギョウギョウの一年に!



発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL：0186-60-7231 FAX：0186-60-7232
http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/moriyoshi/



白く染まった厳冬の森吉山ダム

四季美湖は昨冬より、かなり早く今月15日前後に全面凍結しています。真っ白な湖面が冬の青空に良く映え、厳しい冬にのみ見ることができる、白く美しい姿の森吉山ダムを空中から撮影しました。

晴れ間は一瞬で、シャッターチャンスだと思って外に出てみても、あっという間に雲が出てきます。この時期の青空とダムの写真は貴重な風景です。



山肌ならぬダム肌が雪化粧



ほんの10分ほどで
青空が隠れてしまいます



ダム下流・小又川
水墨画のような景色です

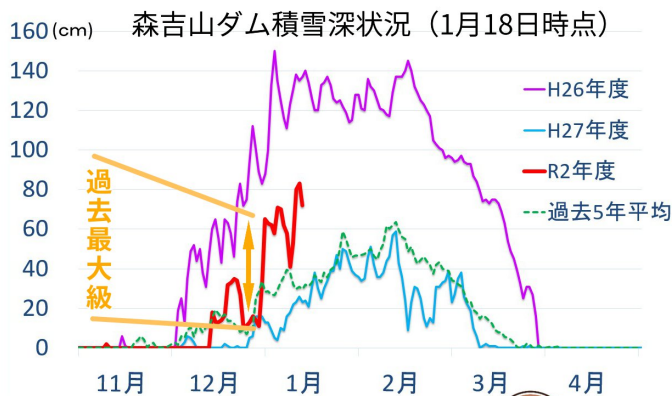
雪の深さはそれ程でもない…でも除雪が大変だった訳

県南では観測史上最大の積雪が記録され、全国ニュースになっていました。森吉山ダムでは右の積雪グラフのように、過去5年平均よりは多いものの、それ程の大雪というわけではありませんでした。でも、1月上旬は雪を寄せる場所がなく、大変だった印象です。

それは何故かとグラフをよく見てみると、年末から年明けにかけ1週間で約60cmの積雪があったことが分かりました。これは過去2番目の多さです。更にダムサイトの平均気温は観測開始から最も低くなっており、厳しい冬を裏付けるものでした。



1月18日 ダム広報館の様子



管理庁舎出入口に 非接触型の体温計を設置

新型コロナウイルス等の感染拡大防止と、来訪される皆さんが安心してお越しいただけるように、管理庁舎の出入口に非接触型の「体表面温度測定端末」を設置しました。

冬期のダム見学会を引き続き募集中ですので、来訪の際はご利用ください。



【非接触型】
体表面温度測定端末

森吉山ダムで働く女性職員がお届けする

女性目線の山ダム情報

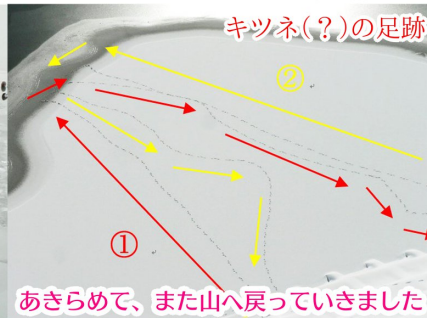


カモの群れ



寒くても水の中が安全でした

キツネ(?)の足跡



あきらめて、また山へ戻って行きました

昨年より1ヶ月以上も早く四季美湖の結氷が始まりました。わずかに残った水面の真ん中で、カモ達が羽を休めています。また、翌朝凍った湖面を歩きまわる足跡?がありました。姿を見たことはありませんが、キツネでしょうか。よくみると、湖岸を渡り、カモがいる水際まで行ったり来たりを繰り返しています。ドキドキしましたが、襲われたような跡が無いのでカモ達は無事のように。ホッとしました。